



ロックダウン解除後の上海の風景

北陸銀行 国際部
上海駐在員事務所
陳 潔

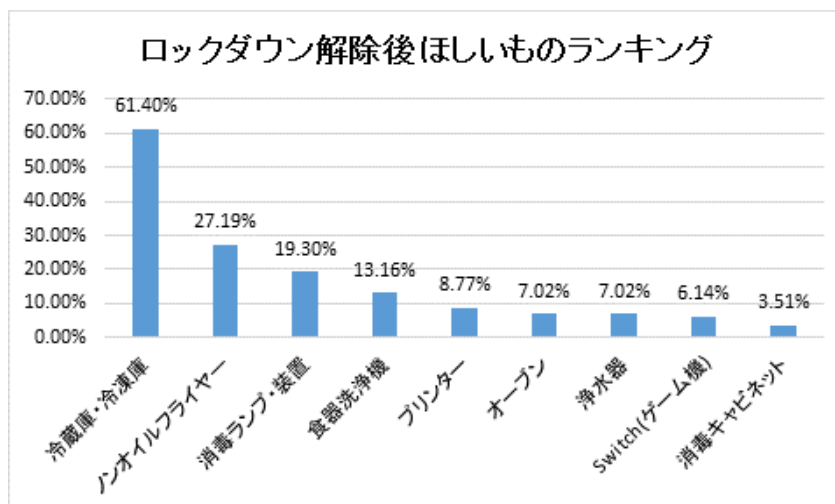
1. はじめに

6月1日に2ヶ月以上にわたるロックダウンが解除され、自由に外出できるようになりました。しかし、移動制限・管理等は依然として厳しく、地下鉄などの交通機関やスーパーなどの買い物、オフィスへの出勤には72時間以内のPCR陰性証明が必要です。そのため少なくとも2日に1回はPCR検査を受けている状況です。

6月21日時点でも上海市において中リスク地域が33箇所あり、いつまた封鎖されるかという恐怖心があります（中リスク地域では、14日間隔離となるため外出不可）。

2. コロナ後の市場需要（中国の民間調査機関より）

中国のインターネット上での調査によると、「上海の封鎖が解除になったら一番購入したい品物は何か」という質問に対し、1位：冷蔵庫（61.4%）、2位：ノンオイルフライヤー（27.19%）、3位：消毒装置（19.3%）という回答結果になりました。



【中国の民間調査機関の
アンケート結果より
上海駐在員事務所作成】

(1) ほしいものランキング1位『冷蔵庫・冷凍庫』

ロックダウンの間、ほとんどの人が食材確保で大変な思いをしました。その経験から、とにかく食材を保存したり蓄えたりすることが当たり前になり、食料備蓄のため、より容量の大きい冷蔵庫や冷凍庫を購入する人が増えています。京東（中国インターネット販売大手）の売上ランキングでも、TOP10のほとんどが450～600Lの冷蔵庫で、最も人気があるのが5,099元（約110,000円）の商品です。しかし品不足から、どの商品も「上海予約販売（注文後いつ届くかわからない状況）」と表示されています。

(2) ほしいものランキング2位『ノンオイルフライヤー』

調味料の不足で油を節約しようという観点から、ノンオイルフライヤーも人気になっています。200～400元（約4,000～8,000円）が主流価格です。従来のノンオイルフライヤーの機能をベースに、中を覗くことができひっくり返す必要がない新しいバージョンも人気で、価格帯は800～900元（約16,000～18,000円）となっています。

6月10日付、蘇寧易購（家電販売大手）の情報によると、上海地区の冷蔵庫・冷凍庫などは前期より売り上げが230%に上昇し爆発的なヒットとなっています。さらに、拼多多（中国インターネット販売）によると、3月から150Lぐらいの小型冷凍庫の売上也去年同期比437%となっているそうです。

その他の家電製品においても、エアコンは除菌・自動クリーニング機能付きの機種が人気で前期より120%の売り上げとなっており、さらには、スチームオーブン、調理器、電子レンジ、ユニークなところでは電気バリカンも売り上げを大きく伸ばしているとの報道があります。

3. 乗用車の販売動向

4月には上海での乗用車販売台数がゼロというショッキングなニュースが話題となり、乗用車の販売回復に注目が集まっています。

6月20日、ネットメディア澎湃（peng pai）によると、新エネルギー車（NEV）の販売回復が鮮明とのことで、米大手テスラが上海市に設ける販売店には数日前から来店客が絶えず、休日は待ち時間ができるほどの混雑ぶりであるとのニュースがありました。中国NEV大手のBYDの担当者もテスラ社と同様のコメントを出しています。上海市が打ち出した電動自動車購入時の補助金制度や販促キャンペーンの効果が大きいと言われています。

4. おわりに

誰も予想もしなかった2ヶ月にわたる中国最大都市・上海の封鎖は、経済活動への影響は当然ですが、上海の人々の考えや行動様式にも変化を与えました。

2年前に起きた中国・武漢でのコロナ感染の際には、少なくとも外出は出来ましたし、食料の確保にも苦勞をすることはありませんでした。今回は一切部屋から出られない状況が2ヶ月も続き、改めて消費行動を見直す機会となったという意見がネットなどで多く見られました。

かつての勢いのある上海は必ず戻って来るとは思いますが、一方でまた同じような封鎖が起きてしまったら、という恐怖心も未だ消えてない人が多く、本当の消費回復には時間がかかるように思われます。

以上

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp